

結 果 の 概 要

1 精神保健福祉関係

(1) 精神障害者申請通報届出数、入院形態別患者数

平成 22 年度の一般・警察官等からの申請・通報等「申請通報届出数」は 17,033 件となっている。また、申請通報届出数のうち「診察を受けた者数」は 7,873 人となっている。

平成 22 年度末現在の「措置入院患者数」は 1,515 人となっている。

平成 22 年度の「医療保護入院届出数」は 198,487 件となっている。（表 1）

表 1 精神障害者申請通報届出数、入院形態別患者数の年次推移

	平成18年度 (2006)	19年度 (' 07)	20年度 (' 08)	21年度 (' 09)	22年度 ¹⁾ (' 10)
申請通報届出数(件) (各年度)	15 451	15 376	16 113	16 392	17 033
うち診察を受けた者数(人) (各年度)	7 332	7 433	8 024	7 749	7 873
措置入院患者数(人) (各年度末現在)	1 770	1 774	1 713	1 579	1 515
人口10万対	1.4	1.4	1.3	1.2	1.2
医療保護入院届出数(件) (各年度)	170 700	175 624	184 345	188 879	198 487
人口10万対	133.6	137.5	144.4	148.1	156.6

注：1)平成22年度は、東日本大震災の影響により、宮城県のうち仙台市以外の市町村が含まれていない。なお、宮城県全域を除いた前年度との比較は、27頁「参考1 前年度（平成21年度）との比較について」の参考表1に掲載している。

(2) 精神障害者保健福祉手帳交付台帳登載数

平成 22 年度末現在の精神障害者保健福祉手帳交付台帳登載数（有効期限切れを除く。）は 594,504 人となっている（表 2）。

表 2 精神障害者保健福祉手帳交付台帳登載数（有効期限切れを除く。）の年次推移

（単位：人）

各年度末現在

	平成18年度 (2006)	19年度 (' 07)	20年度 (' 08)	21年度 (' 09)	22年度 ¹⁾ (' 10)
精神障害者保健福祉手帳交付台帳登載数 (有効期限切れを除く。)	404 883	442 728	482 905	544 332	594 504
人口10万対	316.9	346.5	378.2	426.9	469.0
1級	73 810	78 957	84 074	91 718	93 908
2級	248 102	270 924	298 042	335 047	368 041
3級	82 971	92 847	100 789	117 567	132 555

注：1)平成22年度は、東日本大震災の影響により、宮城県のうち仙台市以外の市町村が含まれていない。なお、宮城県全域を除いた前年度との比較は、27頁「参考1 前年度（平成21年度）との比較について」の参考表2に掲載している。

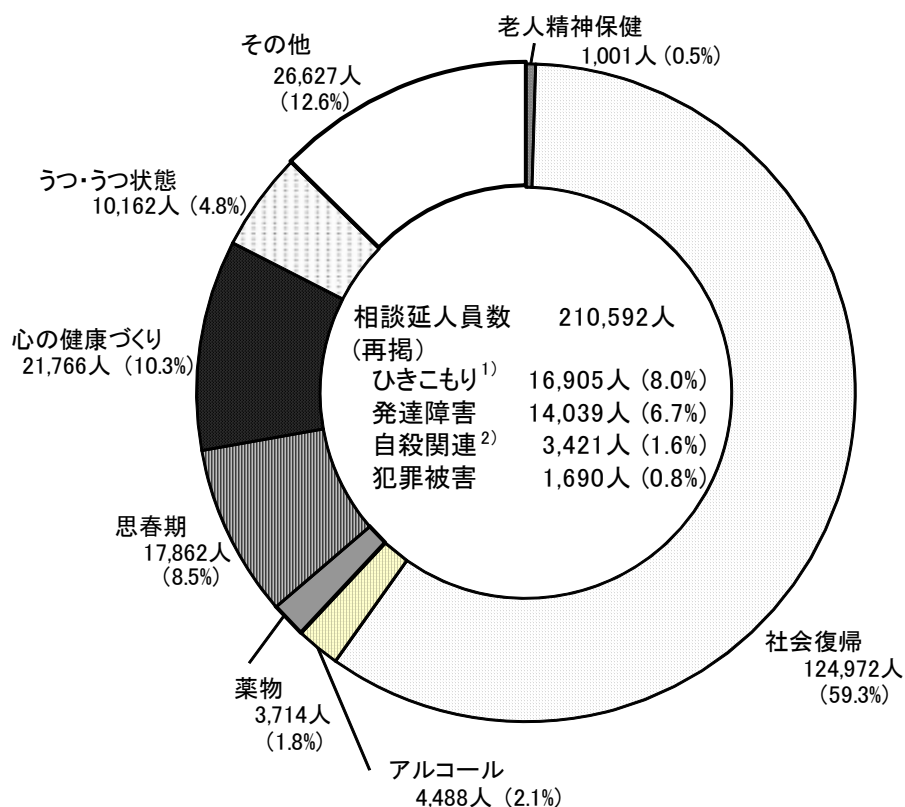
(3) 精神保健福祉センターにおける相談延人員数

平成 22 年度の精神保健福祉センターにおける相談延人員数は 210,592 人となっている。相談内容別にみると、「社会復帰」が 124,972 人 (59.3%) と最も多くなっている。

また、相談延人員数のうち「(再掲) ひきこもり」は 16,905 人 (8.0%)、「(再掲) 発達障害」は 14,039 人 (6.7%)、「(再掲) 自殺関連」は 3,421 人 (1.6%)、「(再掲) 犯罪被害」は 1,690 人 (0.8%) となっている。(図 1)

図 1 精神保健福祉センターにおける相談内容別延人員数

平成 22 年度



注：東日本大震災の影響により、宮城県のうち仙台市以外の市町村が含まれていない。

1)「ひきこもり」とは、仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流をほとんどせずに、6か月以上続けて自宅にひきこもっている状態にある7歳から49歳までの者をいう。

2)「自殺関連」とは、被相談者が相談内容について、自殺の危険、予告・通知、実行中、未遂、遺族等からの相談のいずれかに該当すると考えられるものをいう。